

宮前図書館 実習報告

2019年11月11日～15日に明星学園中学校の生徒4名が図書館の仕事を体験しました！
体験後、生徒のみなさんに仕事の感想やおすす
めの本などをうかがいました。



図書館で取り組んだ仕事の感想 について教えてください！

☆本をそうびするのはけっこう大変だった。でもポップをつくっているときは楽しかったし、在架は本が見つかったときうれしかった。図書館の仕事についてちょっと興味があったから参考になったし、楽しかった。

☆配架は最初なかなか棚が見つからなくて苦労したけど慣れてくると棚もすぐ見つけられて楽しかったです。かごに入れていた本を全部棚に戻して空になったときは達成感がありました。大変だったのは修理で、取れたページをテープでくっつけるのに苦労しました。絵本の棚をあいうえお順にならべるのも苦労したけど楽しかったです。

☆POPづくりと返却本などをスキャンする作業と在架が楽しかったです。
本を装備するのはすごく難しかったです。

☆配架がすごく楽しかった。さらに、棚の位置をだいたいおぼえてからはさいこうにたのしくなった。POPは絵心なくて、けっこう思考していた。でも一つはけっこううまくいったと思っている。

宮前図書館や杉並の図書館について、どう思いますか？



☆おもったよりも本の数や種類、サービスとかがあってびっくりした。

☆宮前図書館で最初に来たときまず思ったのが児童書（絵本）の多さです。
棚にびっしり絵本が並んでいていったい何冊あるんだろうと思いました。

☆おはなし会などイベントもあって、利用者がとても使いやすい図書館だと思います。

☆文庫本以外の小説の区分が独自だった。絵本の区別も面白いものだった。

おすすめの本を教えてください！



『消えた自転車は知っている 講談社青い鳥文庫 探偵チームKZ事件ノート
藤本ひとみ/著 講談社

毎回いろんな事件を取り扱って、事件解決を目指すお話です。
私はけっこうなぞとき系の本が好きだから、この本が気に入りました。

『僕はロボットごしの君に恋をする』 山田悠介/著 河出書房新社

三度目のオリンピックが開かれる2060年が舞台です。ずいぶん先なのですが来年には
2度目のオリンピックが開かれるので意外と身近に感じられる作品だと思います。
そして一見読むのに苦労しそうなページ数ですが一度読み始めるとやめられない面白さ
なのでおすすめです。

『君の臍臓を食べたい』 住野よる/著 双葉社

すごく悲しい話だけど、2人の関係性とかが素敵で感動できるからです。

『ペンギン・ハイウェイ』 森見登美彦/著 角川書店

少年の研究とか、実験とか、かなり「頭の良い小学生」っぽいのが面白い。